

# 2010年3月期 決算説明会

2010年6月8日



(証券コード:9888)



# CONTENTS

1. 2010年3月期決算(連結)の解説
2. 今後の業績見通し

本資料は、2010年3月期決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また本資料は2010年6月8日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。

## 2010年3月期決算(連結)の概要

単位：百万円

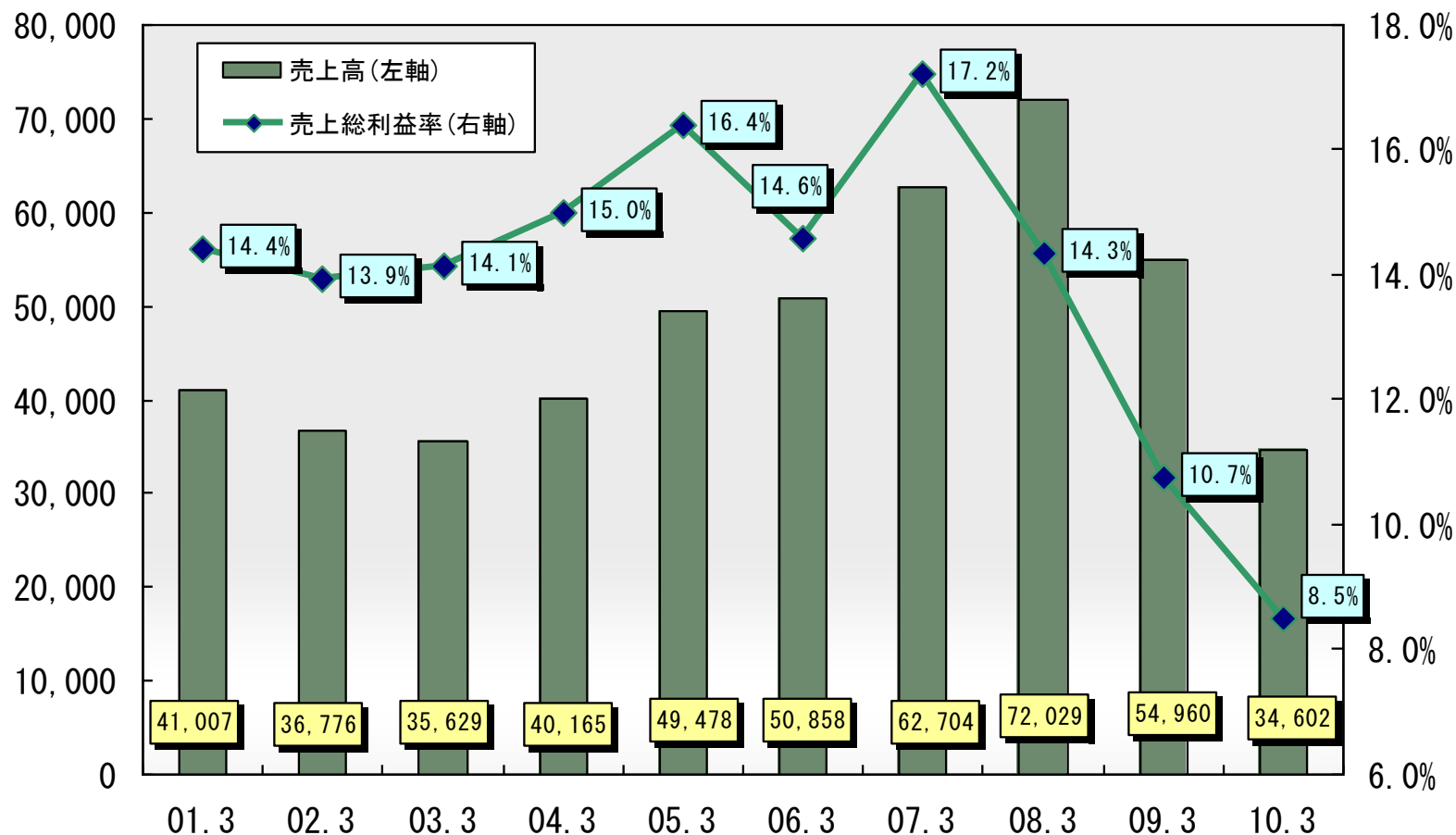
	09/3 実績	当初計画 (09/5/19)※	10/3 実績	前期比	計画比
売上高	54,960	44,600	34,602	-37.0%	-22.4%
売上総利益	5,904	4,120	2,938	-50.2%	-28.7%
(率)	(10.7%)	(9.2%)	(8.5%)	(-2.2%pt)	(-0.7%pt)
営業利益	235	-810	-1,966	—	—
経常利益	26	-1,020	-2,030	—	—
純利益	-276	-880	-1,941	—	—

※ その後、09/8/6、09/11/6、10/4/28に修正しております。

■ 営業利益・経常利益は過去最悪（純利益は99.3期、△25億円）。

# 売上高・売上総利益率推移(連結)

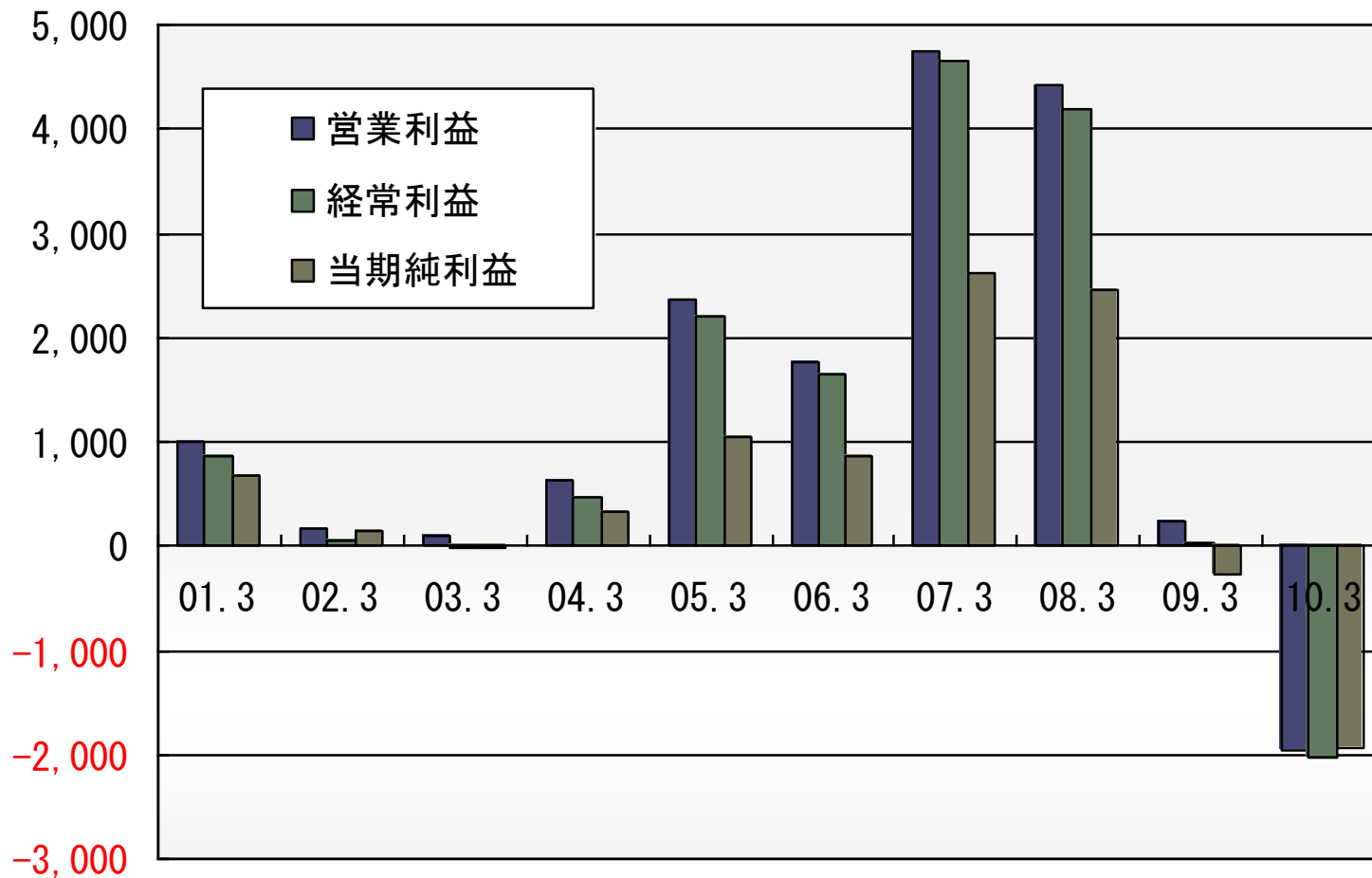
単位：百万円



■ 売上総利益率は前期に引き続き過去最悪を更新。

# 利益推移 (連結)

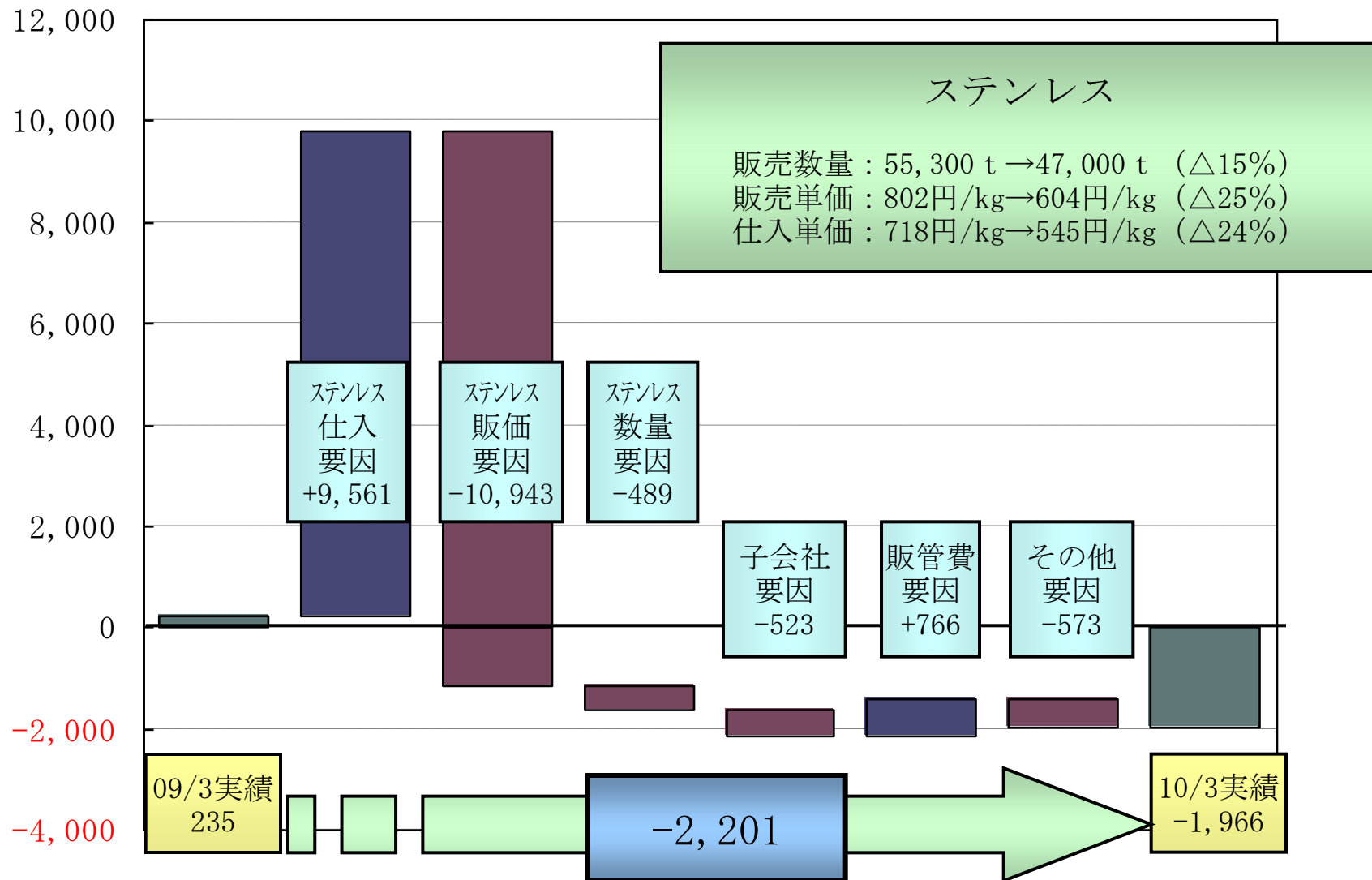
単位：百万円



■ 各利益とも07.3期・08.3期の過去最高レベルから急落。

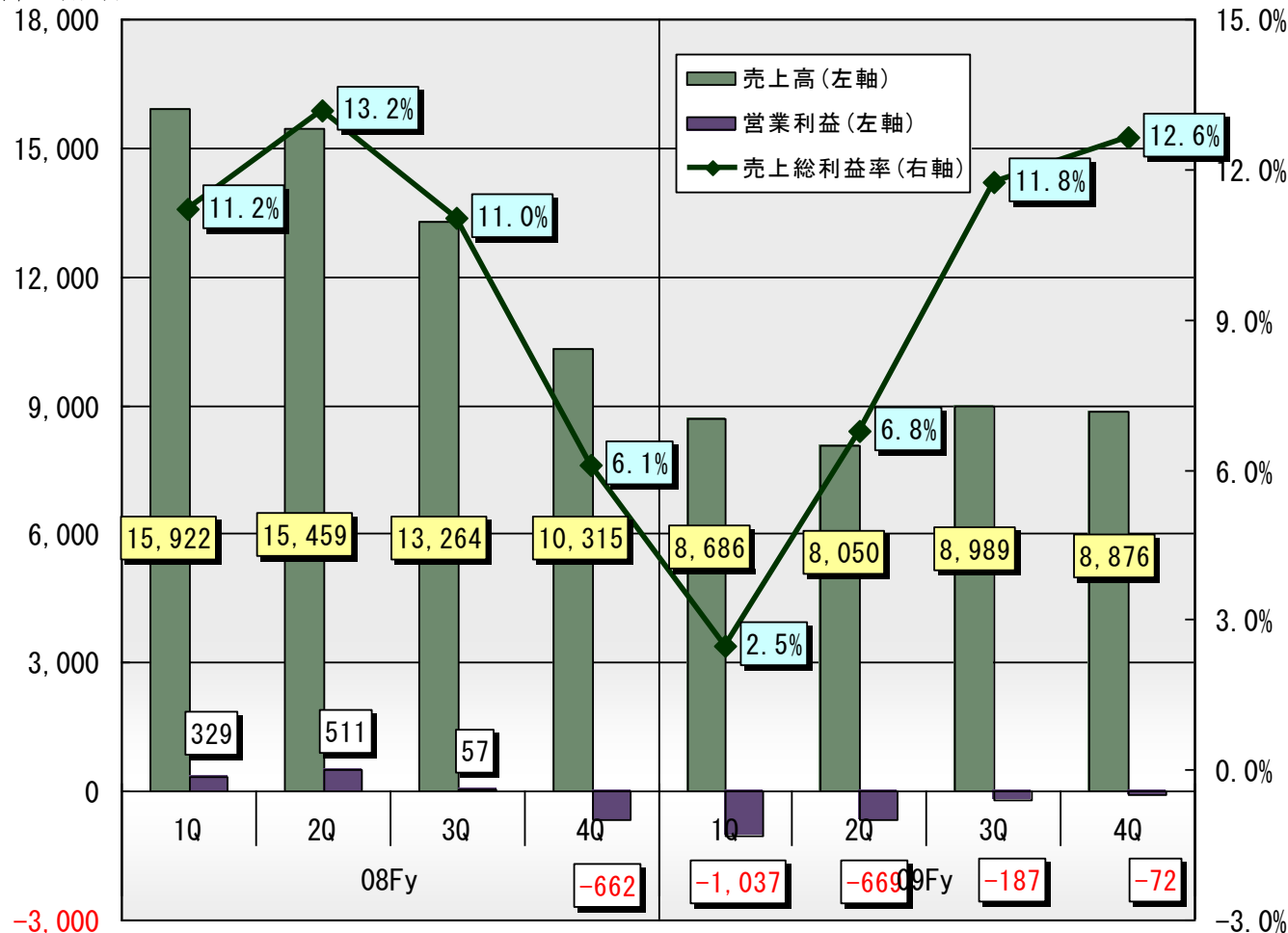
# 連結営業利益変動要因分析(前期比)

百万円



# 売上高・売上総利益率・営業利益四半期別推移（連結）

単位：百万円



- 09FYの売上高は底ばい状態。
- 売上総利益率の急回復により、経常損失の幅が縮小。

# 販売費及び一般管理費（連結）

単位：百万円

	10/3実績	前期比	09/3実績
売上高	34,602	-37.0%	54,960
販売費及び一般管理費	4,903	-13.5%	5,669
（売上高に占める割合）	（14.2%）		（10.3%）
（うち 人件費）	2,668	-13.3%	3,076
（うち 荷造運搬費）	726	-14.2%	846
（うち 家賃地代・賃借料）	289	-1.7%	294
（うち 減価償却費）	305	-8.8%	334

- UEX人件費： 職位に応じ年収を対前年比18～50%削減。  
（賞与6.5ヶ月→3.0ヶ月）
- UEX運搬費： 減車および配送ルートの見直し。



# 連結貸借対照表

単位：百万円

	10/3/31 現在	09/3/31比	09/3/31 現在
<b>資産の部</b>			
流動資産	19,190	-24.4%	25,386
（うち 受取手形及び売掛金）	9,709	-17.7%	11,800
（うち 商品など）	6,963	-36.1%	10,903
固定資産	9,676	+2.2%	9,466
<b>資産合計</b>	<b>28,866</b>	<b>-17.2%</b>	<b>34,852</b>
<b>負債の部</b>			
流動負債	17,606	-17.9%	21,446
（うち 支払手形及び買掛金）	10,111	-27.6%	13,971
固定負債	2,729	-10.6%	3,051
<b>負債合計</b>	<b>20,335</b>	<b>-17.0%</b>	<b>24,497</b>
<b>純資産の部</b>			
<b>純資産合計</b>	<b>8,531</b>	<b>-17.6%</b>	<b>10,355</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>28,866</b>	<b>-17.2%</b>	<b>34,852</b>

- 棚卸資産の削減に全力で取り組み前期比36.1%減少。
- 販売・仕入の減少により受取手形及び売掛金、支払手形及び買掛金が減少。

# 連結キャッシュフロー計算書

単位：百万円

	10/3実績	09/3実績
営業活動によるキャッシュフロー	594	271
投資活動によるキャッシュフロー	-267	-721
財務活動によるキャッシュフロー	-224	-18
現金及び現金同等物に係わる換算差額	2	-15
現金及び現金同等物の増減額	105	-482

# セグメント別会社一覧

単位：百万円

事業区分	会社名	資本金	出資比率 (%)	売上高		事業内容
				10/3実績	09/3実績	
【第1セグメント】 ステンレス鋼などの販売	UEX（当社）	1,512	—	33,411	52,887	ステンレス鋼などの在庫加工販売
	UEX管材	12.8	79.4	832	1,305	鋼管、鋼材、継手類の販売
	日進ステンレス	20	100	604	1,142	半導体装置用ステンレス鋼管の販売事業
	ナカタニ ※	10	33.6	1,846	2,048	鋳造品・鍛造品・機械部品などの設計・加工
	SPEX ※	千NT\$ 10,000	40	5.8百万NT\$	0.8百万NT\$	チタン展伸材などの輸入販売
	ステンレス急送	10	100	344	394	貨物自動車運送業
【第2セグメント】 加工製品の製造・販売	大崎製作所	15.5	100	606	750	有圧換気扇ウェザーカバーのOEM生産
	上海UEX	千US\$ 1,520	100	4,8百万元	9,6百万元	鋼管加工製品の製造・販売
【第3セグメント】 機械装置 エンジニアリング	上野エンジニアリング	60	90	584	1,250	一般産業用機械装置の設計・製作
	三益UEX	10	100	221	430	鋼管製造用機械の製造・販売

※ 持分法適用会社

# セグメント別の状況

単位：百万円

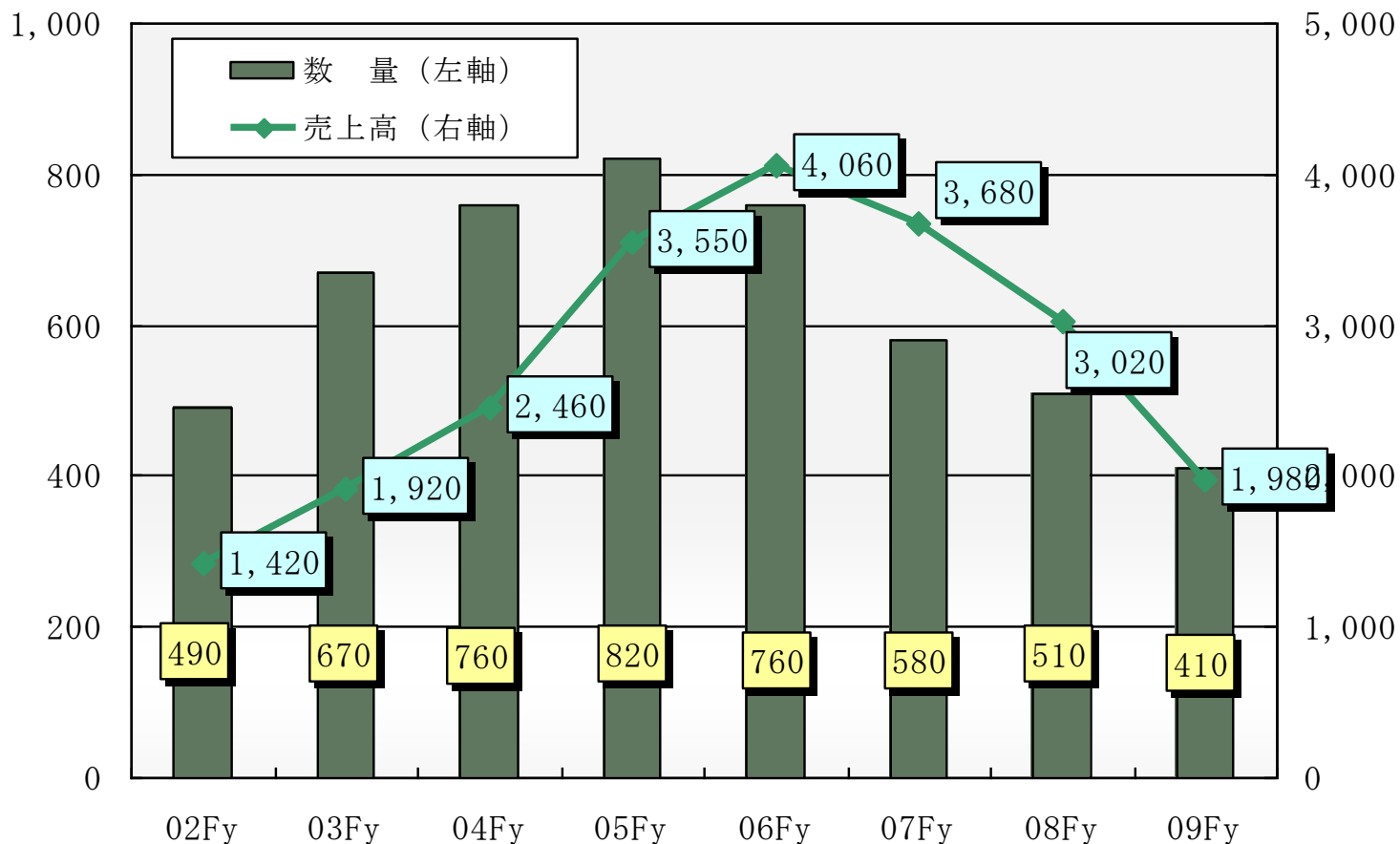
		【第1】 ステンレス鋼 などの販売	【第2】 加工製品の 製造・販売	【第3】 機械装置 エンジニアリング	消去又は全社	連結
10/3期	売上高	33,293	658	651	—	34,602
	前期比	(-36.7%)	(-24.6%)	(-56.1%)	—	(-37.0%)
	営業利益	-1,778	-36	-193	42	-1,966
	前期比	(—)	(—)	(—)	(-22.3%)	(—)
09/3期	売上高	52,606	872	1,482	—	54,960
	営業利益	110	-1	72	54	235

- ステンレス販売事業は需要減少による数量激減と業界の過当競争による販価急落。
- 加工製品事業は建築分野の需要落ち込みと自動車部品関連における在庫調整の影響。
- 機械・エンジ事業は企業の設備投資の見直しや先送りなどの影響。

# チタンの販売概況

(トン)

(百万円)



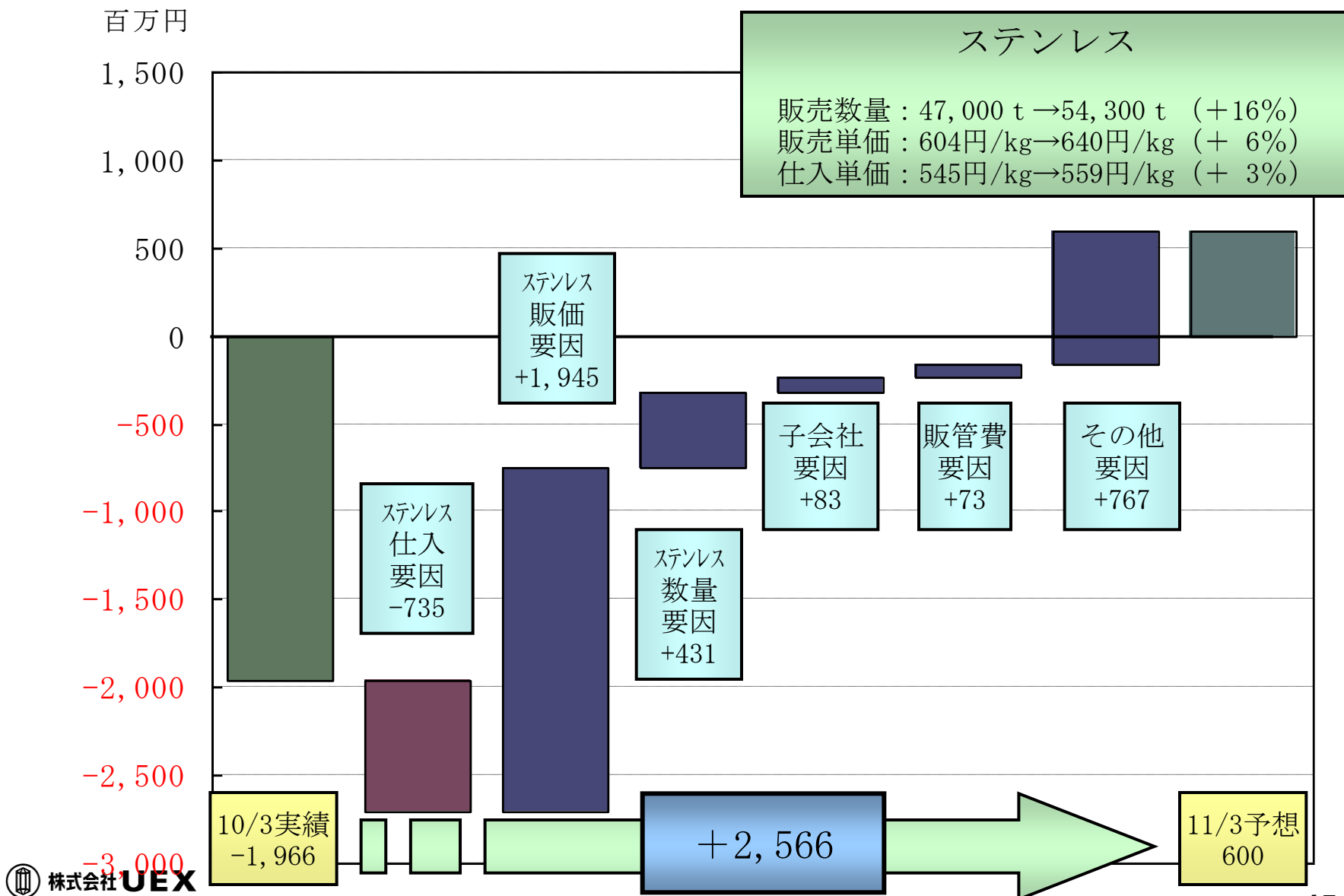
- チタン展伸材の国内向け出荷量は前期比69%減少（9,300トン→2,860トン）。電力を除く全ての分野で大幅に減少し、電解プラント・自動車・販売業者向けでは80%を越える減少幅となった。当社は、羽田沖プロジェクト（180トン）の受注により20%の減少にとどまった。

## 2011年3月期連結業績見通し

単位：百万円

					10/3 (実績)	《参考》 11/3計画 【単体】
	上期	下期	11/3計画	前期比		
売上高	20,000	21,000	41,000	+18.5%	34,602	39,000
売上総利益	2,530	2,900	5,430	+84.8%	2,938	4,900
(率)	(12.7%)	(13.8%)	(13.2%)	—	(8.5%)	(12.6%)
営業利益	150	450	600	—	-1,966	420
経常利益	120	370	490	—	-2,030	400
当期純利益	110	370	480	—	-1,941	440

# 業績予想前提と連結営業利益変動要因



# セグメント別の計画

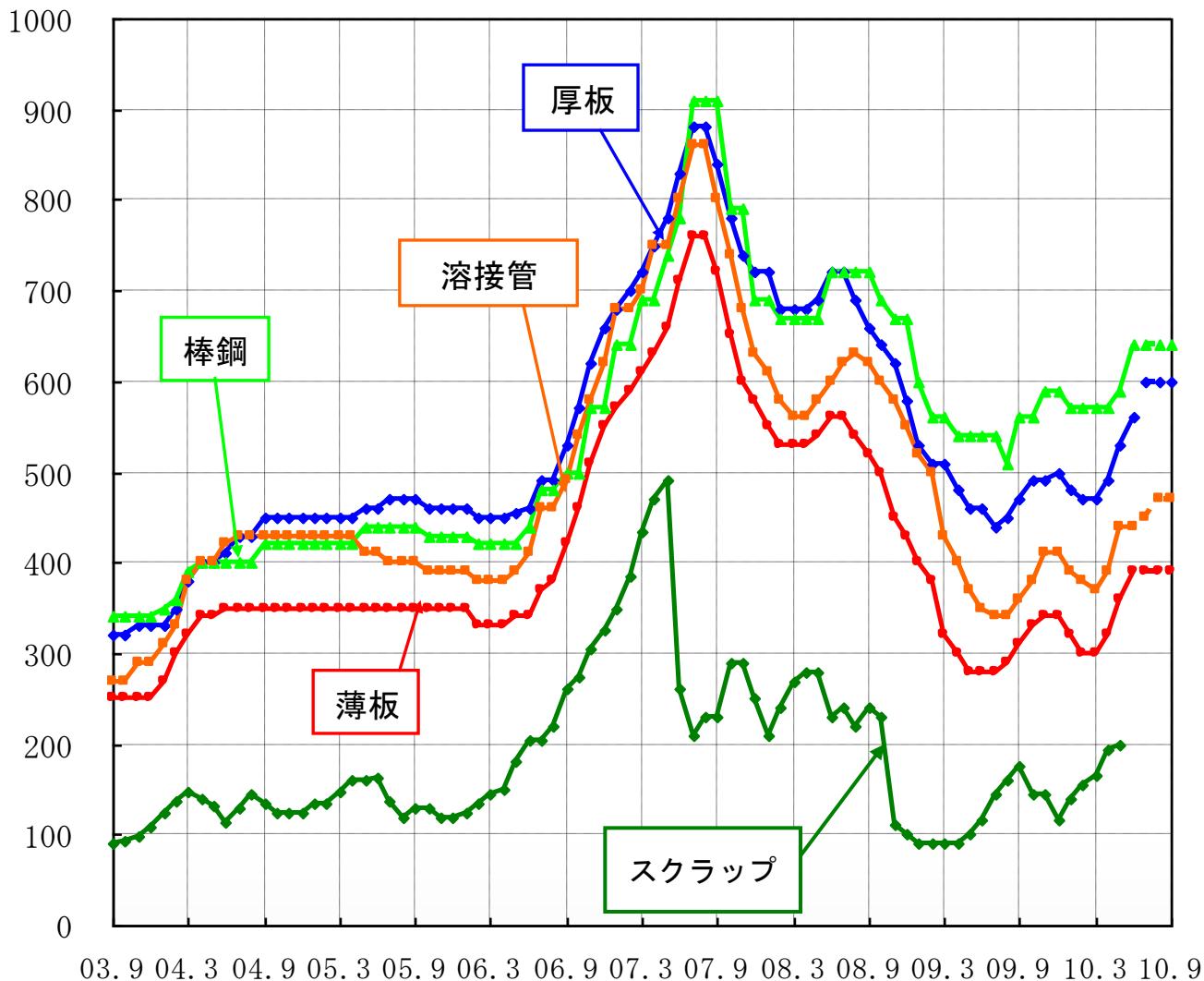
単位：百万円

		【第1】 ステンレス鋼 などの販売	【第2】 加工製品の 製造・販売	【第3】 機械装置 エンジニアリング	消去 又は 全社	連結
上期	売上高	19,080	370	550	—	20,000
	営業利益	185	-23	-33	21	150
下期	売上高	19,390	460	1,150	—	21,000
	営業利益	277	23	129	21	450
11/3期計画	売上高 (前期比)	38,470 (+15.5%)	830 (+26.2%)	1,700 (+161.2%)	— —	41,000 (+18.5%)
	営業利益 (前期比)	462 (—)	0 (—)	96 (—)	42 (+0.3%)	600 (—)
	コメント	ニッケル・クロムなどの高騰により仕入商品の価格上昇が必至。需要家のご理解を得ながらの価格転嫁が課題	中国造管は顧客ニーズに適合する生産・品質管理体制構築国内事業では製造拠点の集約によるコスト削減に取り組む	昨年からの設備計画の延期・見直し影響により上期赤字。下期は大口物件もあり収益改善。通期でも黒字回復見通し		
10/3期実績	売上高	33,293	658	651	—	34,602
	営業利益	-1,778	-36	-193	42	-1,966



# ステンレス市況推移

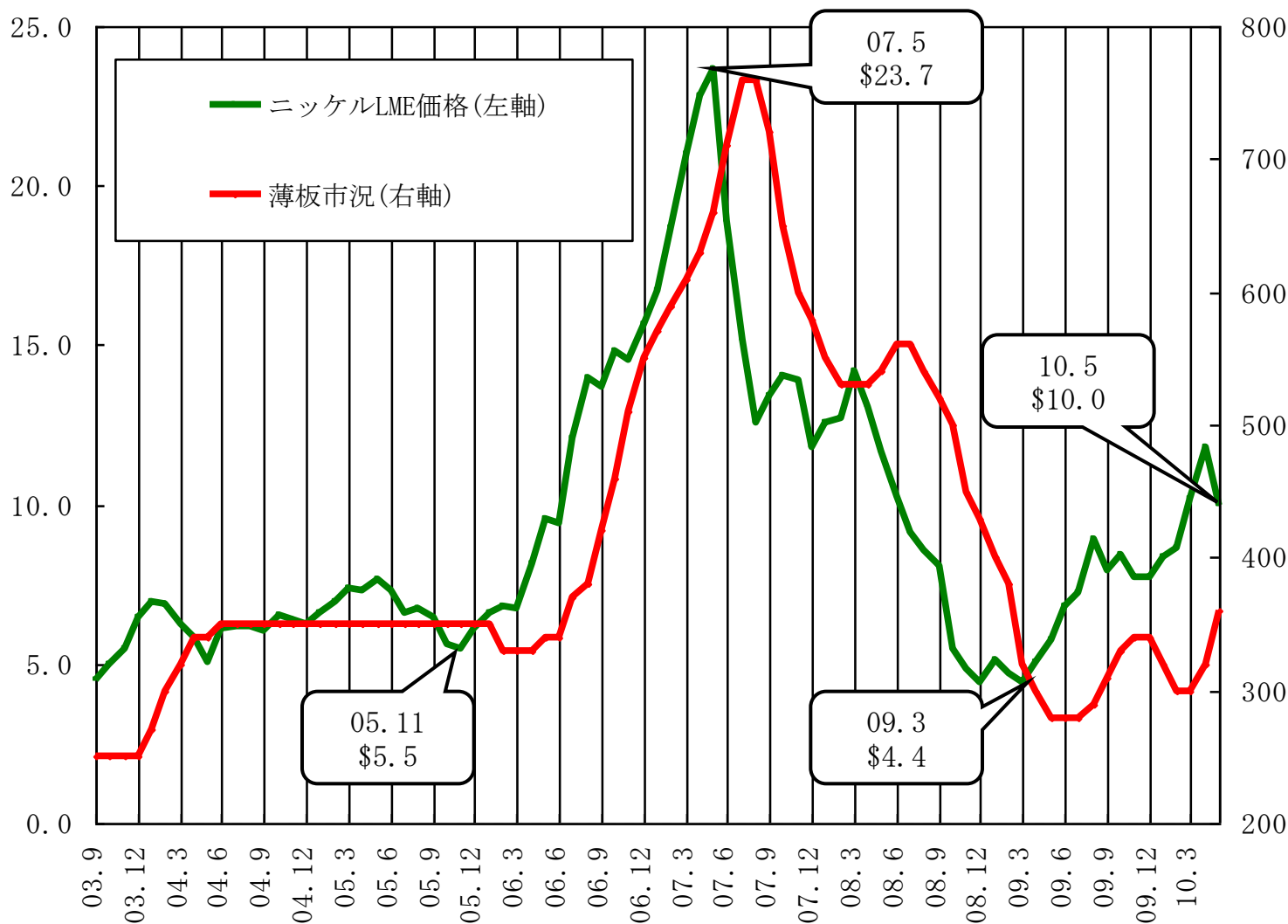
(円/kg)



# ステンレス価格とニッケルLME価格の推移

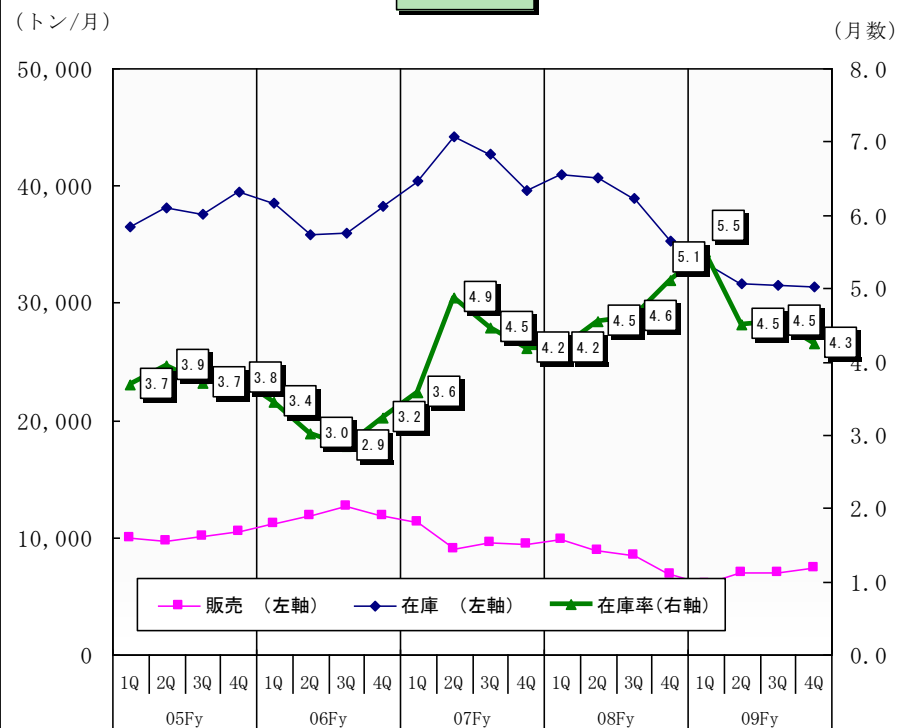
\$/lb.

円/kg



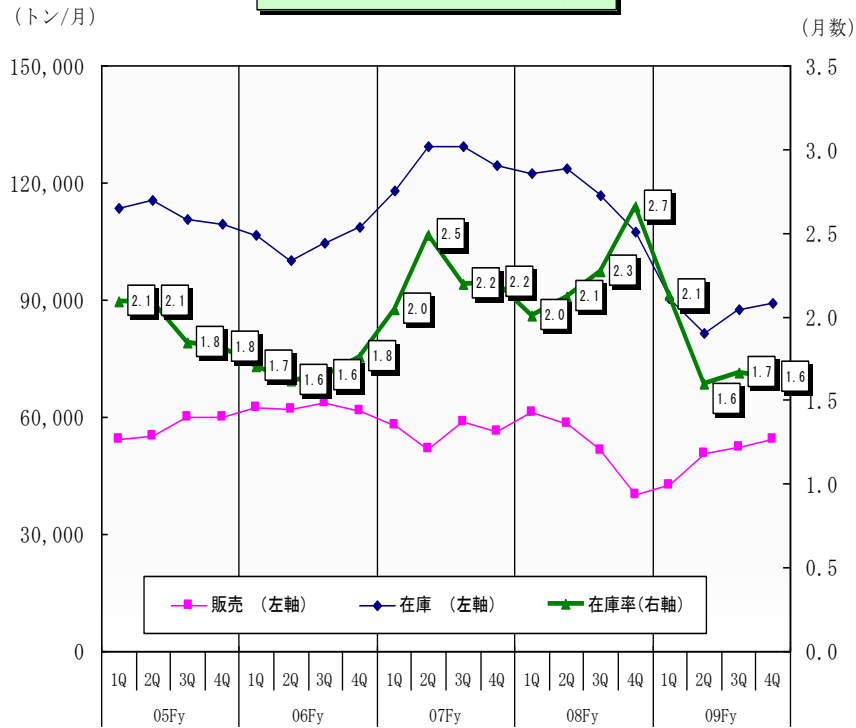
# ステンレス鋼板市中在庫状況

熱延鋼板



出所：ANS会統計資料をもとに当社が作成

冷延鋼板一部熱延コイル含む



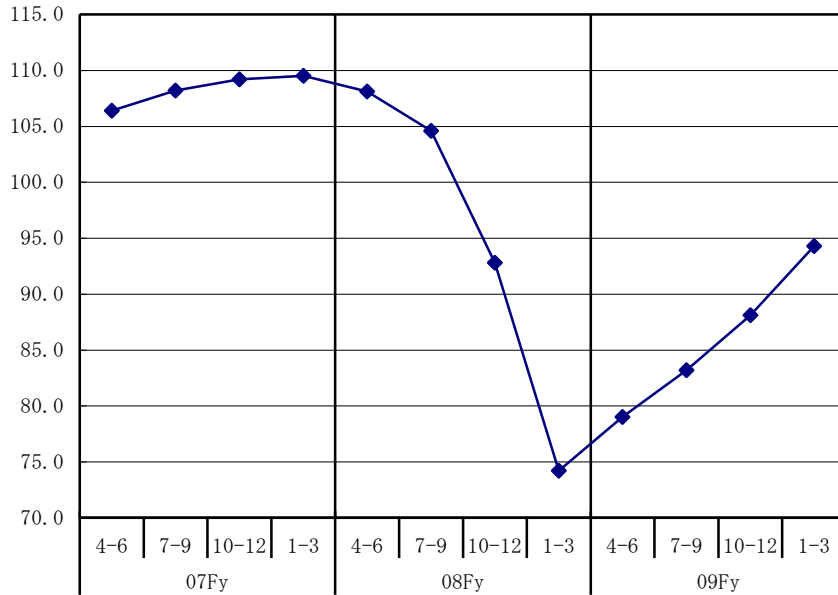
出所：JSCA統計資料をもとに当社が作成

■ 熱延・冷延ともに在庫調整の進展により在庫率は改善傾向。

# <参考①> 經濟環境

## 鉱工業生産指数・実質GDP

05年平均=100



出所：経済産業省（季節調整指数）

## 設備投資動向

単位：億円

	社数	2010年度 当初計画	前年度比 増減率	2009年度 実績額 (見込み含む)	前年度比 増減率
全産業	1,472	233,547	11.0%	210,332	△23.7%
(電力を除く)	1,463	207,829	10.3%	188,488	△25.1%
製造業	751	127,969	17.3%	109,088	△32.6%
非製造業	721	105,578	4.3%	101,244	△11.0%

出所：日本経済新聞社

単位：%

	07Fy				08Fy				09Fy			
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
実質GDP	0.3	0.0	0.5	0.3	-1.0	-1.1	-2.5	-4.2	1.8	0.1	1.0	1.2

出所：内閣府（季節調整系列）

⇒ 年率換算  
**4.9%**

# < 参考② > 「『志』登頂計画」と「YD活動」 (2010.4～2013.3)

